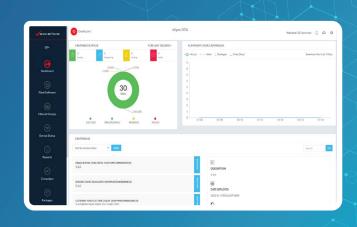


SDVconnect eSync OTA

フル車両 OTA



ソフトウェアデファインドビークル (SDV) 向け OTA

Excelfore の eSync OTA は、テレマティクスデバイス、IVIシステ ム、ECU、センサなどを含む車両内デバイスから、eSync サーバ への安全な双方向データパスを提供します。



車両内での柔軟性とスケーラビリティ:

- ▶ 60 個以上の ECU を持つ量産車に対するアップデートが可能
- > Android, AUTOSAR, Erika, FreeRTOS, INTEGRITY, Linux, Micrium, QNX, VxWork, μ-velOSity など、各種プラットフォームに対応



クラウドでの柔軟性とスケーラビリティ:

Azure, AWS, Baidu, Google Cloud, Tencent, OpenShift (ハイブリッドクラウド)

オーナーシップのトータルコスト削減



迅速かつ効率的な統合

eSync クライアント、およびエージェントの ECU への組み込みに 年単位の時間をかけることなく、製品の生産を可能にします。



効率的な運用:

適応型デルタ(差分)圧縮により、伝送データのコストが削減さ れます。動的なリソーススケーリングにより、サーバリソースが ほぼ瞬時に割り当てられ、高額なクラウドコストを軽減しつつ、 ピーク需要に対応できます。

導入での実績



■ 量産車両での採用:

現在、10 社を超える OEM の数百万台の車両が、Excelfore の OTAソリューションを使用しています。



グローバルな採用実績:

アジア、ヨーロッパ、アメリカで利用されています。

標準仕様に合わせて構築 (BSync

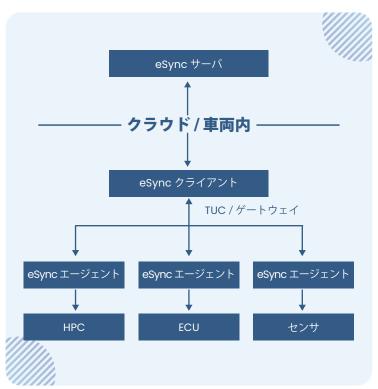




複数企業による公開仕様を使用することで、透明性と信頼性が約 束されています。今後、将来にわたり OTA のシステムとして、確 実に維持・拡張されます。



Excelfore は、eSync Alliance (www.esyncalliance.org) によ って公開された v2 仕様を実装しています。





本社 TEL:03 (3251) 3170 東京都千代田区神田鍛冶町3-4 oak神田鍛冶町

名古屋テクニカルセンター TEL:052 (231) 9980 愛知県名古屋市中区錦1-11-11 名古屋インターシティ

大阪テクニカルセンター TEL:06 (6306) 6320 大阪府大阪市淀川区西中島3-23-15 セントアーバンビル